

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表 (全体)

事業所名	TFU Cafeteria Olive
住 所	仙台市宮城野区榴岡2-5-26
電話番号	022-762-7827

事業所番号	415201375
管理者名	菊田俊彦
対象年度	令和 7 年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方 (※)		
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計 (注1)	7	点
①8項目の合計点に応じた点数 (注1) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(IV) 支援力向上 (※)		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計 (注2)	5	点
①8項目の合計点に応じた点数 (注2) 5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点		

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合:-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援 A 型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合:10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	180 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（令和7年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	18,677	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	3,088	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.05	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

(Ⅱ) 生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	11,219,888	円	利用者に支払った賃金総額	26,110,123	円	収支	▲ 14,890,235	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前々年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	24,980,164	円	利用者に支払った賃金総額	24,658,406	円	収支	321,758	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和7年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,700,000	円	利用者に支払った賃金総額	23,780,000	円	収支	1,920,000	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

① 免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度を定めている
（就業規則 第3章 第1節 第8条）

② 利用者を職員として登用する制度

② 利用者を職員として登用する制度を定めている
（就業規則 第1章 第4条）

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている
（就業規則 在宅勤務規程）

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に係る労働条件を定めている
（パート職員就業規則 第3章 第1条 2）

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている
（パート職員就業規則 第3章 第1条 2）

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている
（就業規則 第3章 第2節 第4条（6））

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている
（就業規則 第3章 第5節 第1条）

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している
① 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。
※研修名 宮城県障害者虐待防止・権利擁護研修
研修講師 宮城県社会福祉会地域包括委員会 鈴木みゆき氏
実施日・受講者数 令和8年1月8日 1人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している
※研修、学会等名 小児看護 5月号
※学会誌等名 こどもと家族が生きいきと働くための就労支援
掲載日 令和7年 9月 15日 発行
発表テーマ 障がいや病気のある人への「働く・働きたい」を支える支援

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている
※先進的事業者名
実施日/参加者数
※他の事業所名 仙台市健康福祉局障害福祉部 障害企画課社会参加係
実施日/参加者数 令和7年 5月 2日 2人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。
※商談会等名 新商品開発
主催者名 TFU Cafeteria Olive
日時 令和7年9月11日・12月23日
内容 網地島のオリーブオイルやオリーブの木の枝を使った新商品の開発について

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している
⑤ 当該人事評価制度を周知している
人事評価制度の制定日 令和7年 2月 1日
人事評価制度の対象職員数 20名
うち昇給・昇格を行った者 20名
当該人事評価制度の周知方法 法人全体会議やグループウェアでの情報共有

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターの配置

⑦ 第三者評価

⑦ 第三者評価

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

(Ⅵ) 経営改善計画

(Ⅵ) 経営改善計画

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	TFU Cafeteria Olive
住 所	仙台市宮城野区榴岡2-5-26
電話番号	022-762-7827

事業所番号	415201375
管理者名	菊田俊彦
対象年度	令和7年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所：TFU Cafeteria Olive レストラン

実施日程：1年間（令和7年4月～令和8年3月）

実施した生産活動：

レストランで行われるコンサートにおいて、東北福祉大学の学生や教職員と協働しお客様のコンサートをサポート。オーリーブは料理作りや飲物作り、ホールサービスを担当。東北福祉大学の皆さんは照明・映像等を担当。

利用者数 13名

<目的>

付加価値の高いコンサートや食事を提供することで、地域の方に周知され、利用の促進、生産活動の拡大に繋げていく。

レストランを利用する方が食事や音楽を楽しむことを通して、障がいのある方への理解を深め、誰もがやりがいや生きがいを感じることができる豊かな社会の仕組みを作っていく。

<成果>

令和7年度東北福祉大学学生、教職員の方々と実施したコンサートは69件。昨年の40件から大きく件数を増やし、2,000名以上のお客様に質の高いコンサートを提供することができた。又、Date fmさんからの依頼を受け、番組の公開録音を東北福祉大学の学生、教職員の方々と連携し実施。コンサートの音響、照明、飲食提供を行い、主催者及びお客様に喜んでいただいた。地域の方々にも周知され、店内利用は勿論地域へのお弁当配達等販路が広がってきている。引き続き東北福祉大学や地域との連携を深め生産向上に向けて取り組んでいきたい。

<活動の様子>



バイオリニスト佐藤実治さん



仙台出身で東京を拠点に活躍する山田祥子さん

仙台で活躍する幹さん



映像の収録や照明演出で関わる学生達

連携先の企業等の意見または評価

地域のイベント、とりわけ仙台で活動するアーティストの発表の場として積極的な交流を深めてきた歴史から、市民参加型のイベント会場としての存在意義は高まっており、地域社会からの期待が寄せられています。学生マンパワーの積極的な受入れ体制は、学生にとって地域連携、地域貢献の良き経験の場となっており、将来各地域で有用となるだろう次世代の人材を育成している点で評価できますし、新たな事業開発や更なる進展に期待するところです。

連携先企業名	東北福祉大学・仙台駅東口キャンパス	担当者名	本間雅人
--------	-------------------	------	------

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	TFU Cafeteria Olive
住 所	仙台市宮城野区榴岡2-5-26
電話番号	022-762-7827

事業所番号	415201375
管理者名	菊田 俊彦
対象年度	令和7年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

令和8年3月17日(火) 15:30~16:30 TFU Cafeteria Oliveにてみやぎ食育アドバイザー・管理栄養士の飯淵由美先生をお迎えし今年度の職員研修「Olive栄養管理講座～みんなが知りたい栄養や食事・健康について学ぼう!～」を実施し12名が参加しました。事前にアンケートを取り、栄養や健康に関する日頃の疑問や質問に数多く答えていただき、手軽な食材で栄養がとれる簡単・美味しいレシピも教えていただきました。

<目的>

健康診断の結果出たタイミングで、より一層健康管理に関する知識を深める。継続して働き続ける為にはバランスのよい食事が大切であることを知る。それぞれに抱える栄養や食事、健康に関する課題を解決し、改善していくきっかけを作る。

<成果>

日々の生活に欠かせないテーマということもあり、みなさん目を輝かせて熱心に聞いていました。中でも「自分の食べたもので自分の体は作られる」という言葉に重みを感じながらも、先生から教えていただいた事を今日から実践してみよう!という前向きな発言がたくさん聞かれました。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

TFU Cafeteria Olive の職員研修会では「みんなが知りたい栄養や食事・健康について学ぼう」のテーマで1時間講話を行ったが12名の参加者の方々が熱心に講話に耳を傾けてくれた。「健康」を支えるのに「食事」は大変重要なものだが、自分の健康を維持するには「何をどれだけ食べればいいのか」という基本的なところが伝えられたと思う。

研修会担当者から事前に参加者の健康や食事に関する現状・質問も伝えられていたので、講話の内容もより解りやすく話す事が出来た。参加者の方々は朝食欠食、血糖値・コレステロール値が高い、低体重、肥満、骨密度が気になる等それぞれに課題を抱えており「食べ方がわからない」とのことだったが、今日の講話で理解して貰えたと思う。ただ健康と食は切り離せないし、食習慣も簡単には修正できないので、食に関しての継続的な学びは今後も必要なのではないかと思う。

連携先企業 (担当者)	みやぎ食育アドバイザー・管理栄養士 飯淵由美
-------------	------------------------

利用者からの意見・評価

- ・毎日元気に過ごすために大事なことは生活習慣を整えること(運動・食事・睡眠) だということを知れてよかったです。
- ・バランスの良い食事とは何か、具体的に説明してもらいました。日々意識しながら食事したいと思います。
- ・朝食を抜いていたが、朝食がどれだけ大切なのか分かりました。いつものご飯は主食・主菜・副菜を取り入れていない時の方が多かったなど反省しています。
- ・先生から教わった缶詰レシピ「さんまの蒲焼丼」を実際に作ってみました。とても美味しく翌日の寝起きが違いました!
- ・自分にとって、とても勉強になる内容でいい講座でした。今後の食べ方を見直していこうと思います。